

ポリナビワークショップ in 栃木 参加報告

ポリナビワークショップに参加して

2019年5月20日(月)
コンセーレアイリスホール
100名参加



済生会宇都宮病院
植木 渚

今回、栃木県看護連盟主催のポリナビワークショップ研修に初めて参加し、看護職と政治の関係性について・看護連盟とは何かなど考える機会となりました。また、グループワークを通して、他施設の同じ看護職の方々と話をする中で同じ悩みや課題を抱えていることも知りました。

グループワークでは、どうしたら選挙に行くのかという議題も話し合いました。自己も含め、政治に対する関心の低さや理解不足も大きい、足を運ぶ難しさも感じました。投票が職場を実施場所にすることや、情報化社会の今ネットから行なえることで若手看護師も参加しやすくなるのではないかと考えます。

今回の研修を通し、歴史的な政治の関わりがあり看護職の現場環境が改善されていることを知りました。看護職という同じ畑で学び・育ち、看護師の経験があり看護師の現場環境を知っているからこそ、議員として様々な改革を実施して頂いており、私たちの選挙参加の必要性があることを学ぶことができました。



日本看護連盟 通常総会報告

2019年6月14日(金)ザ・プリンスパークタワー東京にて日本看護連盟通常総会が開催されました。参加者は代議員586名、一般1,108名、役員16名の合計1,710名でした。総会後に第25回参議院選挙に向けて、石田まさひろを応援する決起大会が行なわれ、看護政策の実現をめざし、会員の力を結集していくことを誓いました。



2019年度 栃木県看護連盟通常総会開催

2019年6月20日(木) コンセーレ大ホール 189名参加

2019年度スローガン 「ベッドサイドから政治を変える」 ～看護の未来をつくる看護連盟～



会員研修会

人生100年時代を生き抜く 「看護イノベーション」

講師:スギホールディングス(株)社外取締役 元テルモ(株)代表取締役副社長 松村 啓史



自分が元気=組織も元気!自ら変化をつくり出し、イノベーションを日常業務に!という言葉から講演が始まり、講師の多様な経験の中から、ユーモアに溢れた内容でした。

講演を聴講して、イノベーションは「革新」、「一新」といった意味を持つ言葉ですが、そう難しいことではなく、ちょっとした発想の転換であり、組織の売りを造ることが大事なことに理解しました。

看護のイノベーションは、風土改革と創意工夫です。愛を起点に現場から新しい価値を再構築する必要があります。その「愛」とは、自分・仕事・仲間・組織・プライベート・人生を愛

することです。まず、自分を知り、そんな自分を愛すること、自分を愛せない人は他人も愛せないとおっしゃっていました。仕事の3つのイノベーション、「ひらめき」「ときめき」「やるき」をもって、元気に看護をしましょう!